

令和5年度「高等学校 精選言語文化」シラバス

科目	言語文化	単位	2	学年	1年 普通科	
使用教科書	高等学校精選言語文化(第一学習社)			副教材等	精選言語文化 学習課題集(第一学習社)	

*評価の観点

a 知識・技能	b 思考・判断・表現力	c 主体的に学習に取り組む態度
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けているとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもとうとしている。

時数	学習項目	学習内容及び評価の観点	a	b	c	評価方法
4月 ①	古文の学習	<ul style="list-style-type: none"> ・我が国の言語文化についての理解を深めるために、古典の世界に親しむことの意義を知る。 ・これからの学習に見通しをもって、我が国の言語文化に興味・関心を深め、それを継承していくことについて強く自覚をもとうとしている。 	○	○	○	授業態度 発問評価 リフレクションシート
4・5月 ②	児のそら寝 古文を読む ために1	<ul style="list-style-type: none"> ・古典の文章に慣れるとともに、現代に通じる話のおもしろさや人間描写の巧みさを知る。 ・説話という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉える。 ・作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・主として歴史的仮名遣いや古今異義語について、文語のきまりを理解する。 ・積極的に説話を読み味わい、互いに話のおもしろさを伝え合おうとしている。 ・時間の経過による言葉の意味の変化を理解し、学習の見通しをもって調べたり説明したりしようとしている。 	○	○	○	授業態度 発問評価 指名音読 発表・報告 学習課題集の提出 定期考査 振り返りシート ポートフォリオ
5月 ⑦	絵仏師良秀 古文を読む ために2	<ul style="list-style-type: none"> ・古典の文章に慣れるとともに、古文における人物造形のおもしろさを読み取る。 ・説話から良秀の特異な言動を読み取り、内容や展開を的確に捉える。 ・作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・主として品詞の種類について、文語のきまりを理解する。 ・積極的に説話を読み、叙述に基づいて人物造形のおもしろさを捉えようとしている。 ・文の構成単位を理解し、学習の見通しをもって、文を文節や単語に分けようとしている。 	○	○	○	授業態度 発問評価 指名音読 発表・報告 学習課題集の提出 定期考査 振り返りシート ポートフォリオ
5月 ⑧	羅生門(芥川 龍之介) 文学のしる べ	<ul style="list-style-type: none"> ・下人の行動や心理をもとに場面の展開を捉え、老婆の語る論理が下人の決断に与えた影響を読み取る。 ・小説という文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などを的確に捉える。 ・作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈する。 ・作品の成立した背景を踏まえて、内容の解釈を深める。 ・常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・読書の意義と効用を理解する。 	○	○	○	授業態度 発問評価 指名音読 発表・報告 調査とまとめ 学習課題集の提出 定期考査 リフレクションシ

		<ul style="list-style-type: none"> ・登場人物の行動や心理を粘り強く読み解き、内容や展開を捉えようとしている。 ・老婆の語る論理を、叙述を基に読み解き、学習課題に沿って、下人がどのように判断したか、説明しようとしている。 ・典拠となった『今昔物語集』の説話と粘り強く読み比べ、作者の工夫をまとめようとしている。 		<input type="radio"/> 一ト <input type="radio"/> ポートフォリオ <input type="radio"/>
6月 ⑤	訓読に親しむ 漢文を読むために 一～五	<ul style="list-style-type: none"> ・漢文を訓読するための基礎知識として、返り点の種類と使い方を習得する。 ・漢文を訓読するための基礎知識として、助字のはたらきと意味を習得する。 ・漢文を訓読するための基礎知識として、再読文字の種類と読み方を習得する。 ・故事成語や格言に多く触れることにより、語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・我が国の文化と外国の文化との関係について理解する。 ・訓読のきまりを理解する。 ・これからの学習に見通しをもって、漢文訓読の基礎知識を積極的に身につけようとしている。 ・日常的に使う故事成語や格言の量を積極的に増やし、漢文が我が国の言語文化と不可分の関係にあることを理解しようとしている。 	<input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/>	授業態度 発問評価 指名音読 学習課題集の提出 定期考査 リフレクションシート <input type="radio"/>
7月 ④	一つのメルヘン(中原中也)他3編	<ul style="list-style-type: none"> ・詩独特の表現方法や構成などを理解し、作品に託されたメッセージを読み取る。 ・象徴的な表現を読み解き、作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈する。 ・繰り返し音読し、積極的に詩のリズムを理解しようとしている。 ・象徴的な表現を読み取り、進んで作品世界を理解しようとしている。 	<input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/>	授業態度 発問評価 指名音読 <input type="radio"/> 学習課題集の提出 <input type="radio"/> 定期考査 リフレクションシート ポートフォリオ
9月 ④	竹取物語 「なよ竹のかぐや姫」 〔言語活動〕 古典から受け継がれる話の由来を調べる	<ul style="list-style-type: none"> ・古典特有の世界観に慣れるとともに、千年以上前に作られた物語が現代まで継承されていることを知る。 ・伝奇的作り物語という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉える。 ・作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・古語辞典の引き方に慣れ、主として活用について、文語のきまりを理解する。 ・初期仮名物語に積極的に親しみ、学習課題に沿って伝奇性や心情描写の特色を捉えようとしている。 ・用言の活用について理解し、学習の見通しをもって活用形を調べようとしている <ul style="list-style-type: none"> ・文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉える。 ・課題に応じて調査する。 ・言語文化の継承に関心と自覚をもち、図書館の資料などを用いて、話の由来について調べようとしている。 	<input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/>	授業態度 発問評価 指名音読 発表・報告 <input type="radio"/> 学習課題集の提出 <input type="radio"/> 定期考査 リフレクションシート <input type="radio"/> ポートフォリオ
10月 ④	狐借虎威	<ul style="list-style-type: none"> ・漢文の訓読に慣れるとともに、現在使われている言葉が漢文に由来することを知る。 ・文章の種類を踏まえて、たとえ話を読み解き、内容や展開を的確に捉える。 ・作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈する。 ・作品の歴史的・文化的背景を理解する。 ・訓読のきまりを理解する。 ・故事成語の由来となった話を読み、古典の言葉と現代の言葉とのつながりについて理解する。 ・故事成語の由来となった話を積極的に読み、わかった内容を工夫してまとめようとしている。 	<input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/>	授業態度 発問評価 指名音読 <input type="radio"/> 学習課題集の提出 <input type="radio"/> 成果物の提出 <input type="radio"/> 定期考査 リフレクションシート <input type="radio"/> ポートフォリオ

	〔言語活動〕 故事成語の由来と意味を調べる 〔歴史の窓〕	<ul style="list-style-type: none"> ・課題に応じて調査する。 ・故事成語の由来を調べ、古典の言葉と現代の言葉とのつながりについて理解する。 ・故事成語の由来と意味を積極的に調べ、調べた内容を工夫してまとめようとしている。 	○	○	
10・11月 ⑤	伊勢物語 〔歴史の窓〕 古文を読むために3 〔言語活動〕 読み比べる・大和物語	<ul style="list-style-type: none"> ・話の中で和歌が果たしている役割を押さえ、歌物語の特徴と読み解き方を理解する。 ・歌物語では感動の中心が歌にあることを理解し、内容や展開を的確に捉える。 ・作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈する。 ・「芥川」では絵画資料と、「東下り」では他の章段と、「筒井筒」では『大和物語』の同話と、それぞれ読み比べ、解釈を深める。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・「歴史の窓」と「筒井筒」の課題を踏まえて、作品の歴史的・文化的背景を理解する。 ・主として用言の活用について、文語のきまりを理解する。 ・歌物語に積極的に親しみ、学習課題に沿って和歌の果たす意味を捉えようとしている。 ・学習課題に沿って異なるテキストと読み比べ、わかったことを積極的に伝え合おうとしている。 ・『伊勢物語』の「筒井筒」の段と読み比べ、解釈を深める。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・『伊勢物語』の同話と積極的に読み比べ、『大和物語』の表現の特色を評価している。 ・積極的に読み比べ、『伊勢物語』『大和物語』それぞれの特色や魅力に気づいている。 	○	○	授業態度 発問評価 指名音読 発表・報告 調査とまとめ 学習課題集の提出 定期考査 リフレクションシート ポートフォリオ
11月 ⑦	臥薪嘗胆	<ul style="list-style-type: none"> ・やや長めの史伝を読んで登場人物を押さえ、主要な人物の考えや主張を読み取る。 ・史伝という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉える。 ・作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈する。 ・范蠡の別の逸話と読み比べ、課題に応じて調査する。 ・訓読のきまりを理解する。 ・古典の言葉と現代の言葉とのつながりについて理解する。 ・やや長めの史伝を粘り強く読み、展開を押さえて登場人物を整理しようとしている。 ・登場人物の言動を粘り強く読み取り、そこに表れたものの見方、感じ方、考え方を捉えようとしている。 	○	○	授業態度 発問評価 指名音読 発表・報告 調査とまとめ 学習課題集の提出 定期考査 リフレクションシート ポートフォリオ
12月 ③	こころの帆 〔言語活動〕 折句を用いて短歌を作る	<ul style="list-style-type: none"> ・我が国の伝統文化の一つである俳句の鑑賞のしかたを理解し、近代を代表する俳人の作品を味わう。 ・作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈する。 ・我が国の言語文化に特徴的な、俳句の表現の技法とその効果について理解する。 ・俳句の形式や表現を進んで理解し、学習の見通しをもって俳句文芸に親しもうとしている。 ・作品に表れている情景や心情を鑑賞し、自分のものの見方、感じ方を豊かにしようとしている。 ・折句を用いて、感じたことを短歌で表す。 ・我が国の言語文化に特徴的な折句の表現の技法とその効果について理解する。 ・進んで折句の技法と伝統を理解し、学習課題に沿って折句を用いて短歌を創作しようとしている。 	○	○	授業態度 発問評価 指名音読 発表・報告 学習課題集の提出 感想文の提出 定期考査 リフレクションシート ポートフォリオ

12・1月 ⑧	夢十夜(夏目漱石) 文学のしるべ	<ul style="list-style-type: none"> ・「夢」という非日常性を持った世界において、「自分」は何を判断の根拠としているかを読み解く。 ・小説という文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などを的確に捉える。 ・作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈する。 ・常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・読書の意義と効用を理解する。 ・「夢」という設定の中での判断やその根拠を捉え、内容及び作品世界を解釈して説明しようとしている ・『夢十夜』の他の話を積極的に読み、あらすじをまとめて発表しようとしている。 	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	<ul style="list-style-type: none"> ○ 授業態度 ○ 発問評価 ○ 指名音読 ○ 発表・報告 ○ 学習課題集の提出 ○ 定期考査 ○ リフレクションシート ○ ポートフォリオ
1・2月 ④	枕草子 古文を読むために4 〔歴史の窓〕	<ul style="list-style-type: none"> ・自由に記述された随筆を読んで、当時の人々の生活感覚や興味の対象を知り、ものの見方・考え方を理解する。 ・自由な文体の随筆という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉える。 ・作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・「歴史の窓」と読み合わせて、作品の歴史的・文化的背景を理解する。 ・主として助動詞について、文語のきまりを理解する。 ・「はしたなきもの」では時間の経過による言葉の変化について理解する。 ・学習の見通しをもって随筆のさまざまな文体や取り上げられた対象に触れ、進んで解釈を深めようとしている。 ・作品に表れたものの見方・考え方や美意識を積極的に理解し、学習課題に沿って自分の考えを伝え合おうとしている。 	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	<ul style="list-style-type: none"> ○ 授業態度 ○ 発問評価 ○ 指名音読 ○ 発表・報告 ○ 学習課題集の提出 ○ 定期考査 ○ リフレクションシート ○ ポートフォリオ
2月 ③	奥の細道 〔古典のしるべ〕『奥の細道』と和漢の文学	<ul style="list-style-type: none"> ・俳諧紀行文における散文と句の関係を理解し、作品に表れた作者の思想や心情を捉える。 ・句に感動の中心がある俳諧紀行文という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉える。 ・作品に表れている作者の人生観や旅の意味と言った、ものの見方や考え方を捉え、内容を解釈する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・我が国の言語文化に特徴的な俳諧の表現の技法とその効果について理解する。 ・「古典のしるべ」と読み合わせて、我が国の言語文化の特質や、外国の文化との関係について理解する。 ・文語のきまりを理解する。 ・和漢の古典を取り入れて成立した作品を粘り強く読み、これまでの学習を踏まえて解釈を深めようとしている。 ・俳諧紀行文の特徴を積極的に理解し、学習課題に沿って作者の感じ方や考え方を捉えようとしている。 	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	<ul style="list-style-type: none"> ○ 授業態度 ○ 発問評価 ○ 指名音読 ○ 調査とまとめ ○ 学習課題集の提出 ○ 定期考査 ○ リフレクションシート ○ ポートフォリオ
3月 ④	唐詩の世界 漢詩のきまり 〔歴史の窓〕	<ul style="list-style-type: none"> ・表現や技法(押韻や対句)に留意して漢詩を鑑賞し、古代中国の人々が自然や人事に向けた思いを読み取る。 ・作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈する。 ・作品の歴史的・文化的背景を理解する。 ・漢詩のきまりを理解する。 ・漢詩のきまりを進んで理解し、学習の見通しをもって漢詩を鑑賞しようとしている。 ・粘り強く漢詩を読み比べ、よまれた情景や心情を説明しようとしている。 	○ ○ ○ ○	<ul style="list-style-type: none"> ○ 授業態度 ○ 発問評価 ○ 指名音読 ○ 調査とまとめ ○ 学習課題集の提出 ○ 定期考査 ○ リフレクションシート ○ ポートフォリオ